みかんん当選確実に！夏祭りデビュー決定！

◆ゆるキャラ総選挙

3月いっぱい行われていたゆるキャラ総選挙で「みかんん」が激戦を制して見事当選を確実とした。今後は公式マスコットとしてホームページ、養南新聞などで活躍してもらうことになる予定。

有効投票数707票中「みかんん」が214票を獲得。2位には4票差で「こころちゃん」が、3位には「ヨウくん・ナンちゃん」が入った。

製作者のAさん「まさか選んで頂けるとは思っていなかったのでとても嬉しいです。ありがとうございました。皆様に長く愛されるキャラクターになってくれれば幸いです。」

はじめまして。ぼくみかんんです。今回総選挙を勝ち抜いて養南病院の公式マスコットになったような。南濃町のミカンがモチーフになっているような。語尾が気になるかもしれないけど、ゆるキャラにありがちな設定と思って勘弁してほしいような。まだキャラが固まってないのでしばらくはブレると思うけど許してほしいような。

次号から「病院探険隊」を担当するような。だんだん語尾もめんどくさくなってきてるような・・。

選挙結果
1位　みかんん214票
2位　こころちゃん210票
3位　ヨウくんナンちゃん131票
4位　みかぽん55票
5位　ぽぽちゃん52票
6位　みかよさん45票

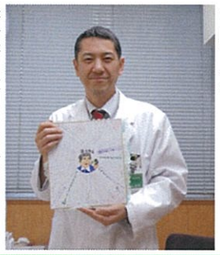
「あと少しで・・・」
こころなしか後ろ姿もさみしげなこころちゃん

歌合戦でサプライズ♪

4月15日(火)にデイケアで「院長と歌合戦」が行われた。デイケアきての人気プログラム、今回も25名程が参加。各々自慢の喉を披露し、和やかな一時を過ごした。

なお、最後にはメンバーらによる心憎いばかりの演出で、この日誕生日を迎えた関谷院長に「ハッピーバースデー」の大合唱と、さらには心のこもった色紙が贈られた。予期せぬサプライズに「医者になって良かった。」と院長が思わず感極まる一幕も。

ちなみに歌合戦では、自信満々の院長が初の敗北を喫した。



寄せ書き大切にします
似顔絵ちょっと老け顔なのが気になるけど・・・

羅笑門

今月は南病棟へ配属となった、宇越和夫さん(24)をロックオンします。Qデビュー以来の南はどうですか?

A久々の南病棟で、少し戸惑いはありますが、何とか頑張ります!

Q以前いた頃とメンバーも違い、知らない人も多いと思うけど、例えばイラストが上手だったり(ゆるキャラは残念・・・)西では便利なシステムを作ってもらいました。パソコンと言えば、宇越さんみたいな感じで・・。

Aそうですね・・と言ってもエクセルだけなんですけど・・イラストは母の影響で何も考えずやっていたので・・何とも言えないですけど(笑)何だか・・くすぐったいですね・・。

Q宇越さんのことを知らない方々に溢れる才能を知ってもらいたいなと思ってね・・。

Aらしくないですね!僕もガンダム設定でお願いします。

Qいい大人がそんなことばかりしていられません。最後に何か一言を。

Aシュールだな～本当西病棟には感謝しています。南病棟へ行っても頑張ります。

Qありがとうございました～。

A本当に何もないんですね・・・。

◆行動制限最小化委員会「CVPPPP」

4月7日(月)CVPPPP(包括的暴力防止プログラム)の研修報告がなされた。

講師をつとめた長尾英弘看護師(西病棟)は言語的、非言語的なコミュニケーションを用いた様々な介入技法を解説。最後に「何よりも誠実さをもって事に当たることと、自身がヒートアップしない事が重要。」と話した。

秋にはロールプレイなどを用いた実技編を開催する予定。

業務改善委員会より

職員の皆様へお知らせ。

節電パトロールが始まります。これから暑くなりますが、スタッフルームなどの温度設定の見直しを心掛けて下さい。

また暑がりの方は今から精神を鍛えておいて下さい。

◆訪問看護勉強会

4月21日(月)地域支援課の舟橋幸史看護師より「地域生活を支えるためのアセスメントの視点」と題し講演が行われ、精神科の訪問看護の特色や看るべき視点についての解説がなされた。参加者からは「家庭での様子が分かることは地域で支えるためにとても大事だと感じた。」との声が聞かれた。

リハビリの小窓

「足浴で温泉気分」

ストレスケア病棟でのリラクゼーションの一つに「足浴」がある。疲れた心と体を癒すにはゆっくりと湯につかる事もリハビリの一つだ。専用のバケツに湯を張り、ゆったりBGMを聞きながらぼーっとする。目の前には青々とした山並が見え、露天風呂さながらだ。「今後はこの足湯に角質をとってくれるドクターフィッシュを導入するため、病院で養殖を始めたい。」と語る関係者も。

露天風呂は言い過ぎか

SMAPデビュー1周年!!

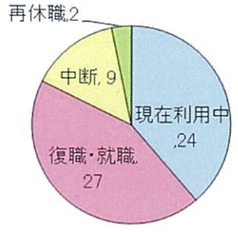
養南新聞
発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎〈0584〉57-2511
Fax〈0584〉57-2513
http://www.younan.or.jp
younan@ogaki-tv.ne.jp

◆復職率は71%に

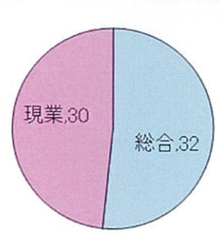
当院のリワークプログラム、通称SMAPが平成25年3月に始まり、一周年を迎え、その中間報告がなされた。

患者背景の傾向としては、一般的な都市部のリワークプログラムと比べ、事務系同様に現業系も多いことが示された。

また実績としては、現在までに62人が1か月以上の利用をしており、そのうち24人が現在利用中、27人が復職、就職した。復職(就職)率は71%であった。



利用者の転帰



職業別

食へのこだわり

「カレーライス」

カレーライスは人気メニューの定番だ。養南病院では通常のポークカレーの他に、ビーフ、シーフード、茄子、夏野菜。トッピングでもカツ、ハンバーグ、エビフライとCoCo壱並のバリエーションを誇る。辛さは中辛。「患者さんにはしっかり食べてもらいたいから飽きのこないようにしてます。カレーだと野菜もしっかりとれるしね。」とはおなじみ栄養課課長の丸山一代さん(年齢非公開)。さすが養南病院のおかあ:「もうやめて!」失礼しました。

ホントは40歳です

◆オンリーワンのリワークを

SMAPを担当するデイケア課平田亮男係長は「当初は手探りではじめたがようやく形になってきた。更に復職率の向上を目指せるよう内容を充実していきたい。」と語った。

今後も引き続き地域特性を生かしながら復職をサポートできるようなオンリーワンのリワークを目指す構えだ。夜空のムコウには明日が待っているように。

詳しくはHPで。

かしこまるSMAP担当スタッフ

◆病院探険隊

「受付」

今月は病院の顔ともいえる受付窓口の方々を直撃。

安藤朋美さん(33)が笑顔で出迎えてくれた。女性が多くて華やかですね。安藤さんのモットーは?

「やっぱり第一印象って大事じゃないですかあ。受け付けは患者さんとの最初の出会いの場所。接遇には十分気を付けてます。」

たしかに皆さん丁寧な対応をしてますね。

美人ぞろい(?)の私たちがお迎えします

「若い子がぶつきらぼうな対応してるとこ見かけたら後で呼び出してシバいてます。」

これは手厳しい。確かに気持ちよく診察を受けるにはまず受付の気持ちいい対応は不可欠だ。僕にも優しくしてね。

「シバくよ。北嶋。」

・・・すみません。

身内に厳しい安藤さん

◆櫻庭医師着任

4月から岐阜市民病院より櫻庭泰(あきら)医師(40)が着任した。以前当院に非常勤で勤務した経験もある。

「慢性期のリハビリテーションに興味があります。」と語るなど頼もしい存在になりそうだ。プライベートでは三人の子を持つ子煩悩なパパ。

「趣味はカメラ。休日はもっぱら『古墳』を撮りに行ってます。」と語るが、家族サービスと称し、古墳に連れて行かれる子供たちの不満は高まっているという。

秋田の出身です

◆家族教室

4月13日(日)気分障害の家族教室が行われた。前半は関谷院長による疾患についての講演が、後半は二グループに分かれて座談会形式で家族同士が交流を深めた。出席者からは「同じ立場の方々のお話が聞けて、勇気付けられたし、今後の参考になった。」との声が聞かれた。これを受けて林昌吾研究研修委員長も「気分障害に限定した家族教室はこれまでなかったので、更に有意義なものにしていきたい。」と語った。

お互いの悩みを語り合う参加者

◆5月の家族教室のご案内

第一部:「統合失調症の薬物療法」
講師:馬渕哲哉薬局長
第二部:懇談会
日時:5月18日(日)
14時～16時
場所:養南病院
デイケアセンター
対象:統合失調症患者のご家族様
＊お申込みは養南病院相談室まで